【初めて多発性骨髄腫の治療を受ける患者さん】
DLd療法（ダラキューロ®+レナリドミド+デキサメタゾン）投与カレンダー（例）

- DLd療法を受ける場合、28日（4週間）ごとのサイクルで治療します。
- 最初の2サイクルは週に1回、3～6サイクルは2週に1回、7サイクル以降は4週に1回の来院が必須です。治療が進むにつれ、ダラキューロ®の投与間隔は長くなります。

ダラキューロ®
投与頻度

週に1回

1～2サイクル（4週間1サイクル）	1週目							2週目							3週目							4週目						
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
ダラキューロ®（皮下注射）	●							●							●							●						
レナリドミド（内服薬）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							
デキサメタゾン（内服薬または点滴）	●							●							●							●						

2週に1回

3～6サイクル（4週間1サイクル）	1週目							2週目							3週目							4週目						
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
ダラキューロ®（皮下注射）	●														●													
レナリドミド（内服薬）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							
デキサメタゾン（内服薬または点滴）	●							●							●							●						

4週に1回

7サイクル以降（4週間1サイクル）	1週目							2週目							3週目							4週目						
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
ダラキューロ®（皮下注射）	●																											
レナリドミド（内服薬）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							
デキサメタゾン（内服薬または点滴）	●							●							●							●						

□：来院必須日

・来院必須日以外でも、各サイクルの1～21日目は、レナリドミドを服用します。また、デキサメタゾンも決まった日に決まった量を服用します。（点滴で投与することもあります。）
・DLd療法を開始した直後は、状態を観察するため入院が必要になる場合があります。
・この投与カレンダーは治療の一例です。医師の指示に従い通院、服用を行ってください。

ヤンセンファーマ株式会社

Johnson&Johnson

©Janssen Pharmaceutical K.K. 2025

2025年10月作成